

産業科学フォーラム 2018 開催報告

日時：平成 30 年 9 月 28 日（金）13 時～17 時

場所：名古屋大学 VBL 棟ベンチャーホール

テーマ：工学のエッセンス

名古屋産業科学研究所の上席研究員 2 名と名古屋大学の教授 1 名による、応用物理学分野、電気工学分野、機械工学分野の各講演が行われた。

田中信夫上席研究員による物を見る/観測する電子顕微鏡解析技術の最前線から、松井信行上席研究員のパワーエレクトロニクスとその応用技術であるモータ制御の技術開発の現状と将来技術、内山知実教授（名古屋大学 未来材料・システム研究所）の気液二相流および固液二相流における気泡および固体粒子の運動の制御方法とその応用としての IoT 流量計の開発まで、幅広い話題の提供に熱心な討論が行われた。

大学発ベンチャーとして大きな期待を持たせる内山教授のマイクロ水車技術を応用した電源自立型の IoT 流量計の開発の話題などもあり、非常に面白く楽しい時間を過ごせた。

講師：田中信夫 上席研究員（名古屋大学名誉教授）

講演タイトル：「**実用に近い雰囲気や液体中でも観察できる透過電子顕微鏡**」



講師：松井信行 上席研究員（名古屋工業大学名誉教授）

講演タイトル：「**パワーエレクトロニクスとモータ制御に携わっての半世紀**」



講師：内山知実 教授（名古屋大学 未来材料・システム研究所）

講演タイトル：「流れの制御と活用」



会場風景



（文責 山根隆上席研究員）